



日時	9月8日(木)～9日(金)
場所	岩手県陸前高田市
参加人数	26名(男性22名、女性3名、事務局1名)

● 活動内容



初日は、広田町羽根穴地区の田畑の草刈りおよび瓦礫撤去を行いました。

震災前はたくさんの作物を収穫していたはずの田畑に、瓦礫が点在している光景は、被害の大きさを物語っていました。

この地区では他のボランティア団体も同じ作業をしており、皆で少しでも早く元の田畑として復活しようと、共に汗を流しました。

2日目は、米崎町脇ノ沢で、畑の用水路の泥出しおよび瓦礫撤去を行いました。



今回は、ボランティアの依頼者の方も一緒に参加され、みんなで力を合わせたの作業です。作業終了時には、依頼者の方からお礼として震災当日を綴った手記をいただきました。その手記は、被災者の方の言葉で震災が語られており、報道とは違う形で胸に響きました。

日常生活では被災者の声を直接聞く機会はあまりありません。こうしてボランティアに参加し、現地の状況を見聞きすることで、今回の震災がより現実のものとして感じられます。同時に、被害の大きさとボランティア活動の意義を改めて実感しました。